

【公開講座】決めることを訓練する～違う明日を作るカードを持つ～

【講師紹介】高田 朝子さん 法政大学経営大学院教授

大学卒業後、外資系証券会社へ勤務。国際経営学修士（MIM）、経営学修士（MBA）、経営学博士（Ph.D）を取得し、高千穂大学経営学部助教授を経て法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科准教授、2011年同研究科教授に就任。

【講演概要】

1. リーダーシップとは

- ①人の振る舞い、人間につく。
- ②本人の性格と能力と置かれている環境の関数である。
- ③決めることと配ることと繋ぐことである。

2. 今までの女性の立場

- ・女性が意思決定の中心にいなかった。
- ・女性のいわゆるロールモデルがいなかった。

3. これからの社会について

- ・男女共に介護と育児を一緒にやらなくてはいけない人々（ダブルケアワーカー）がますます増えてくることになる。
- ・人口が減っているので、女性だけが管理職にならないことは、イデオロギーに関係なく、回っていかない。

4. 意思決定について

- ・良い意思決定は訓練である。回数である。
- ・大事なものは、自分の考え方の癖を知っておくことである。
- ・意思決定の訓練の仕方のひとつは、上司や周りの先輩がやった方法を、私だったらこうすると頭の中でシュミレーションすることである。
- ・意思決定をちゃんとするというをいやがらないということは、今後、職業人として働いていく中で不可欠である。



*****受講生の感想*****

- ・自分自身に今後必要になってくるものが明確になったような気がした。キーワードが1つ1つ大切に思えた。
- ・今の日本の現在地を知ることができた点と、意思決定能力を磨く心構えを学ばせて頂いた点で有意義だった。
- ・ちょっと意識を変えることで、意思決定ができるようになることがわかったので、とりいれてみたい。